

修猷館出前授業(2014.11.08)の事前課題

「想像力+創造力を鍛えよう！」

■□■□■ 物語のあるジャングルジムを創ってみよう ■□■□■

薄 俊也

「想像力+創造力を鍛えよう！」シリーズの一環として、今回は「ジャングルジム」を創ります。

11月8日(土)当日は、3Dプリンター等の経験談(約5分)後、別添の「概要」のように、班ごとに**各自が事前課題で思い描いたジャングルジム**をもとにして班長の指示で、縮尺1/7のジャングルジムの創ります。

そのため、事前課題は、大変重要です。しか〜し、気楽に落書きする感じで、別紙の様式に思いついたアイデアを描いてみてください。このペーパーは、班員の方々(特に班長)に自分のアイデアを伝える際に利用します。

アイデアは、たとえば

・ジャングルの王者ターザン

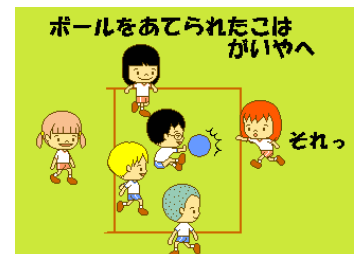


・「VS嵐」の立体迷路「ジャングルビンゴ」



・3次元中当てジャングルジム

(ジャングルジム天辺をゴールとし、下から登っていくチームとある程度の距離からドッジボールを投げて、登っていくところを阻止するチームとの立体中当て)



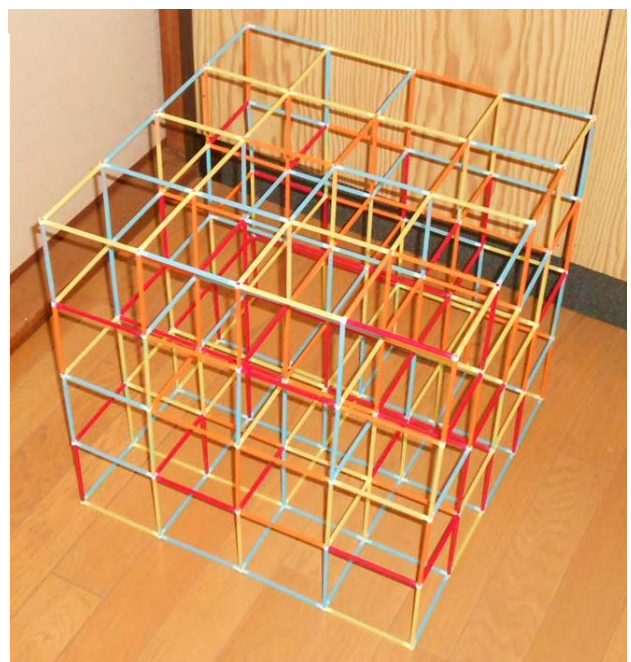
<注意事項>

右写真のストロー300本とジョイント125個による縦・横・高さ4スパンのジャングルジムの基準にします。

これは、あくまで、基準のジャングルジムですので、スパンの増減により、凸凹を付け変形することもOKです。

基準のストロー300本とジョイント125個の他、追加用のストローやジョイントも、ある程度は用意をしています。

縮尺1/7のストロー1本(直径6mm・長さ10.5cm)を、直径4.2cm・長さ73.5cmの鉄棒とみなして、イメージを膨らませてください。



別紙

タイトル

物語のあるジャングルジム

物語

ジャングルジムの絵（鉛筆書きなどの簡単な図でOK）

遊び方

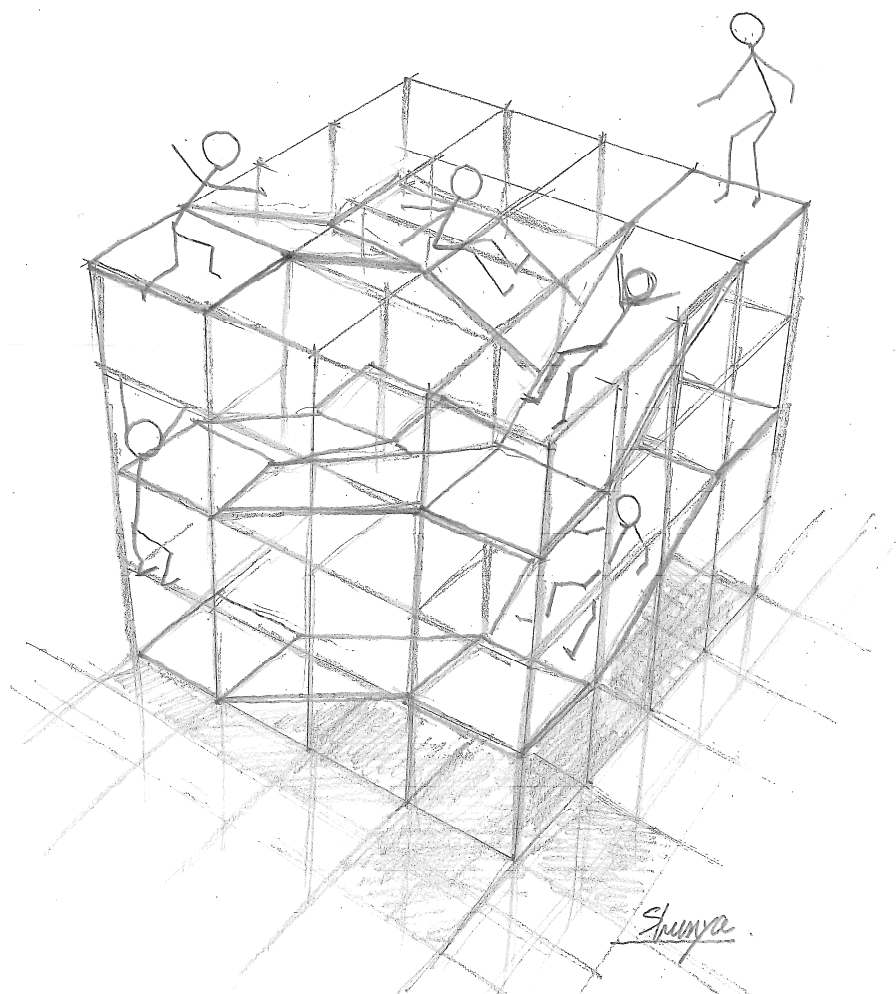
物語のあるジャングルジム

物語

2100年のある朝、運動場のど真ん中に現れた高さが3mを超えるジャングルジムの、紅白に分かれた2つのグループが発見した。彼らは、運動会の早朝トレーニングのために集まっていたので、早速、どちらのグループが、チームカラーのスロープを早く滑り終えるかを競った。翌朝、彼らは驚いた。100m走の直線コースを覆い隠す巨大なロボットが横たわっていた。

ジャングルジムはこのロボットのDNA（自己増殖型特殊金属用設計図）だった。滑ったときの静電気が特殊合金の増殖をスタートさせたのだ。しかし、だれが何の目的で、このジャングルジムを運動場に設置したのかは、未だに謎である。

ジャングルジムの絵（鉛筆書きなどの簡単な図でOK）



遊び方

- ・紅白に分かれ、スタートの合図後、一斉にジャングルジムに上り各スロープを早く滑り終えた方が勝ち